

# 決 算 報 告 書

第 8 期 事 業 年 度

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

国立大学法人東京学芸大学

## 平成23年度 決算報告書

国立大学法人東京学芸大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	8,449	8,449	—	
うち補正予算による追加	8	8	—	
施設整備費補助金	—	248	248	(注1)
うち補正予算による追加	—	—	—	
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	—	108	108	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	41	41	—	
自己収入	4,017	3,873	△ 144	
授業料、入学金及び検定料収入	3,889	3,626	△ 263	(注3)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	—	—	
雑収入	128	247	119	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	408	381	△ 27	(注5)
引当金取崩	—	—	—	
長期借入金収入	—	—	—	
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	—	47	47	(注6)
計	12,914	13,147	233	
支出				
業務費	12,465	11,858	△ 607	
教育研究経費	12,465	11,858	△ 607	(注7)
診療経費	—	—	—	
施設整備費	41	289	248	(注8)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	—	108	108	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	408	429	21	(注10)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	—	—	—	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	—	—	—	
計	12,914	12,684	△ 230	
収入-支出	—	463	463	

## ○予算と決算の差異について

(注1) 予算段階では予定していなかった収入を計上したことにより、予算額に比して決算額が248百万円多額となっています。

(注2) 設備整備費等補助金の預り補助金の受入れがあったことにより予算額に比して決算金額が108百万円多額となっています。

(注3) 文部科学省からの平成23年度国立大学法人運営費交付金予定額伝達において、授業料免除実施経費が支出予算として計上されていたこと等により、予算額に比して決算金額が263百万円少額となっています。

(注4) 主として科学研究費等補助金の間接経費及び免許状更新講習料の受入れ等により、予算金額に比して決算金額が119百万円多額となっています。

(注5) 国、地方公共団体、民間等からの受託事業が減少したため、予算金額に比して決算金額が27百万円少額となっています。

(注6) 予算段階では予定していなかった取崩の決定により、予算金額に比して決算金額が47百万円多額となっています。

(注7) 経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が607百万円少額となっています。

(注8) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が248百万円多額となっています。

(注9) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が108百万円多額となっています。

(注10) 寄附金事業費については、前年度からの繰越額も含まれているため、予算金額に比して決算金額が21百万円多額となっています。